

10/1(日)~3(火) 国立京都国際会館にて開催
 《STSフォーラム2023 主な登壇予定者》

【政界・政策決定者】



201
 アウシュリネ・アルモ
 ナイト リトアニア経
 済・イノベーション大
 臣



203A
 チャン・リー・カン マ
 レシア科学技術イ
 ノベーション大臣



201
 神田 真人 財務省
 財務官

【産業界・経済界】



100
 十倉 雅和 経団連
 会長、住友化学株
 式会社 代表取締
 役会長



101
 ピーター・ノーヴィ
 グ 米国 Google
 研究ディレクター



200A
 トム・オチネロ 米国
 SpaceX 商業ビ
 ジネス担当シニア
 バイスプレジデント

※2022年は
 ・岸田 文雄 内閣総理大臣、
 ・西村 康稔 経済産業大臣、
 ・永岡 桂子 文部科学大臣が
 登壇

※この他、世界各国の科学技
 術担当大臣ならびに複数の
 国内大臣が参加予定



203B
 テリー・プレイディ 米
 国 UL研究所 所長兼
 CEO



203B
 マーク・リュウ 台湾
 TSMC会長



203B
 寺師 茂樹 トヨタ自
 動車株式会社
 Executive
 Fellow



203B
 ジョン・ローズ 米国
 デル・テクノロジーズ
 コーポレート技術部門
 プレジデント 兼 最高
 技術責任者(CTO)

【ノーベル賞受賞者】



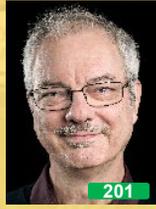
102
 吉野 彰 旭化成株
 式会社 名誉フェ
 ロー(2019年ノー
 ベル化学賞 受賞)



103
 スバンテ・ペーボ
 マックス・プランク
 進化人類学研究所
 所長(2022年
 ノーベル生理学・医
 学賞 受賞)



200B
 ポール・ナース 英
 国 フランシス・ク
 リック研究所 所長
 兼CEO(2001年
 ノーベル生理学・医
 学賞 受賞)



201
 モーテン・P・メルダ
 ル デンマーク コペ
 ンハーゲン大学 教
 授(2022年ノーベ
 ル化学賞 受賞)



203A
 ヴォルフガング・ケター
 レ 米国 マサチューセツツ工
 科大学(MIT) MIT
 ハーバード極低温原子セ
 ンター長(2001年ノー
 ベル物理学賞 受賞)



203B
 ゲオルク・J・ベドノ
 ルツ スイス ルトレ
 ト・スイス(1987年
 ノーベル物理学賞
 受賞)

【大学・研究機関・ファンディングエージェンシー等】



100
 マルシア・マクナッ
 ト 米国科学アカデ
 ミー(NAS) 会長



104
 藤井 輝夫 東京大
 学 総長



104
 マイケル V. ドレイ
 ク 米国 カリフォル
 ニア大学 学長



200B
 高福 中国科学院
 微生物研究所 教
 授

【国際機関】



202
 ピエトロ・バラバス
 キ ITER機構長



300
 パヴェル・カバト 国際
 ヒューマン・フロンティ
 ア・サイエンス・プログラ
 ム推進機構 事務局長



201
 陳永財 シンガポ
 ル国立大学
 (NUS) 学長



201
 スパシス・チョウド
 リ インド工科大学
 ポンバイ校学長



202
 マリア・レプティン
 欧州研究会議
 (ERC)会長



203A
 ジェラルド・ハウグ
 ドイツ国立科学ア
 カデミー・レオポ
 ルディーナ 会長

【メディア・その他】



201
 マグダレーナ・スキッ
 パー 英国「ネイ
 チャー」編集長



202
 スティア・バリーク
 米国科学振興協会
 (AAAS) CEO